

【報道・関係機関・一般者用等】（様式－１）
平成22年8月18日15：50現在

関 係 各 位

四国地方整備局
土佐国道事務所
管理第一課長 きもと まもる
木本 護

TEL 088-884-0359
FAX 088-885-1496

災害（落石崩壊）による通行止めについて（第9報）

国道33号高知県高岡郡越知町（36k020、事前通行規制区間⑥）にて8月16日18時20分頃発生した落石の当面の応急対策の実施予定について以下のとおりお知らせします。

【進捗状況】

- 本日14：25に再度発破作業を行い、不安定な岩塊の除去が完了。
- 今後、別紙の工程により、21日（土）を目途に片側交互通行による交通開放（通行止め解除）に向けて全力で作業を実施する予定。
- 当面本日中を目途に、斜面のり面に残存する浮き石の除去を行い、今後の作業の安全確保に必要な簡易な防護措置を実施予定。

※ 人的被害は現在のところなし。

※ 現在も通行止めを実施中。

一般国道33号 高知県高岡郡越知町越知 丁 地先

延長 0.4km【落石】（迂回路無し）

同時記者発表
高松サポート合同庁舎記者クラブ
高知県 県政記者クラブ
愛媛県 番町記者クラブ

応急復旧工程表 (R33号 36k020 越知町越知 丁 落石箇所)

工種 \ 日時	8月18日(水)	8月19日(木)	8月20日(金)	8月21日(土)
発破作業	■			
浮き石除去 (斜面のり面)	■			
岩塊・土砂及び 破損ストガード等除去		■		
仮設防護柵設置			■	
後片付け及び 安全点検				■

注) 工程については、現場の状況や天候等により、変更の生じる場合がある。

一般国道33号落石発生に伴う当面の応急対策について

1. 落石箇所の概要

①災害の規模:

- ・落石の大きさ : 3.7×7.0×3.0m
- ・落石に伴う下方の土砂崩壊 : 幅20m、高さ約15m

②既設構造物の被災状況:

- ・落石防護柵 : 延長24m破損
- ・仮設防護柵(H鋼、高さ6m) : 延長21m破損

③その他:

- ・落石箇所の側方上部に亀裂を伴う不安定な岩塊(約3×3×3m)が残存

2. 応急対策(案)について

通行止めの早急な解除に向けて、関係機関と調整しつつ、以下の対策を実施する。

- | | |
|---------------------------|----------------|
| ①高圧線、NTT等の架線の撤去又は移設 | 【8/17完了】 |
| ↓ | |
| ②落石箇所側方上部の不安定岩塊の除去 | 【8/1815:00完了】 |
| ↓ | |
| ③落下した岩塊の小割・撤去及び破損した構造物の撤去 | 【8/19中目途に完了予定】 |
| ↓ | |
| ④道路中央付近への仮設防護柵(高さ5m)の設置 | 【8/21中目途に完了予定】 |
| ↓ | |
| 片側交互通行による通行止め解除 | 【8/21中目途に完了予定】 |
| ↓ | |
| ⑤抜本対策の検討・実施 | |